



お口の健康に関する情報を皆様にお届けします。

Big Bear News 2010年4月号

— 大熊歯科通信 —

歯のメインテナンス（定期検診）を  
受けましょう♪



気候も少しずつ暖かくなり、お出かけしやすい季節になってきましたね♪  
入学や就職等々・・・気分一新、新しいスタートをきった方も多いのではないでしょうか？

お口の中もスッキリ☆リフレッシュして新しい1年を過ごしませんか？



”メインテナンスって何？”

歯科の定期検診は、ムシ歯や歯周病などお口の病気についての現状をチェックし、それ以上進むことがないよう防ぐだけでなく、現在のお口の中の健康状態やくせなどを全体的に知るよい機会になります。



”メインテナンスってどんなことをするの？”

ハブラシがあたりづらい所のお掃除を機械で行います。  
具体的にはPMTGと言い、バイオフィルム（お口の中の細菌が集まって歯に膜を張ってしまったもの。ムシ歯や歯周病の原因になる。）を取り除き、歯の表面をつるつるに磨くことでバイオフィルムを付きにくくします。  
また、フッ素を使って歯質の強化を行います。



## なぜメインテナンスが必要なの？

毎日ハミガキをしていても、歯ブラシが届きづらい所があると、自分では気が付かない所に汚れがついていることもあるため、ブラークが蓄積し、放っておくと**ムシ歯や歯周病の原因**に…

また、着色や歯石は通常のハミガキでは落とせず、プロのケアが必要となります。



一般的にお口のトラブルの多くは**症状がないまま**に進行していきます。

そのため、我慢が出来なくなってから受診されると、治療の回数や期間、治療費も多くかかり、歯医者さんが「痛い」場所になってしまふのです。

定期的に検診を受けていると、初期段階でトラブルを発見でき、治療回数もかからず、痛くない治療で終わることができます♪

メインテナンスの際に、生活習慣やブラッシング能力、歯ぎしりなどのくせ、歯並びなど、その人の特性に合わせてハミガキ以外にも注意すべき点があるかどうかを歯科医師と相談し、ホームケアの一環に組み込んでいくことがお口のトラブルを未然に防ぎ、**健康で快適な**生活を送る上で非常に重要です。

今はトラブルがなくてもお口の中の状態を観察することによって、将来的にどのようなトラブルが発生する恐れがあるかを予測することができます。

定期的にメインテナンスを受けて、健康で快適な生活を送りましょう♪

